

「京都府総合計画（中間案）」に意見を提出 ～タイムラインや防災教育に資する各種コンテンツ活用を提案～

日本損害保険協会近畿支部京都損保会（会長：岡田 淳・損害保険ジャパン株式会社 理事 京都支店長）では、京都府が 2026 年 10 月 1 日に公表した「京都府総合計画（中間案）」に関するパブリックコメントに対し、10 月 16 日に意見を提出しました。

当支部では、今後も行政や関係機関と協力し、地域の防災・減災に資する取組を推進していきます。

【パブリックコメントの概要】

「総合計画」とは、平成 23（2011）年に制定した「京都府行政運営」の基本理念・原則となる条例」第 4 条の規定により、京都府のめざす方向性を明らかにするものです。

京都府総合計画は、「将来構想」と「基本計画」、「地域振興計画」によって構成しています。

京都府の未来について、京都府総合計画（中間案）に対するみなさまからのご意見を募集します。

【意見内容の概要】

「京都府総合計画」（中間案）の「基本計画（2）分野別基本施策」のうち、「⑩しなやかで災害に強い地域」における 4 年間の対応方向・具体方策「府・市町村の危機管理体制を充実し、災害発生時の対応力及び災害から立ち直れる力を強化します。」に賛同します。

特に、33. の「有事に備えるタイムラインの事前作成」については、各家庭で実践できる段階まで普及させることが、被害を最小に抑える上で重要です。日本損害保険協会では、洪水のような進行型災害が発生した際に「いつ、何をするのか」を時系列で整理する個人の防災計画「マイ・タイムライン」を、パソコンやタブレットで作成できる「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」として無償提供しています。完成した計画は PDF 化し、メールや LINE で家族や知人と共有できます。タイムライン作成促進に、ぜひご活用ください。

- ・ そんぽデジタル・マイ・タイムライン URL https://sonpo-bosai.jp/sonpo_digital_my_timeline/

また 54. の防災教育推進については、日本損害保険協会では、学校における防災啓発で使える教材や講師派遣など、以下のコンテンツを提供していますのでご活用をご検討ください。

- ・ 小学生向け教材 <https://www.sonpo.or.jp/education/elementary/>
- ・ 中学生向け教材 <https://www.sonpo.or.jp/education/juniorhigh/>
- ・ 高校生向け教材 <https://www.sonpo.or.jp/education/high/>
- ・ 講師派遣のご案内 <https://www.sonpo.or.jp/education/others/instructor/>